

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 58 / 聖句等の総数 33250 (アブラム)71個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラム]
K 創世記	11:26 テラが七十歳になったとき、アブラム、ナホル、ハランが生まれた。	
K 創世記	11:27 テラの系図は次のとおりである。テラにはアブラム、ナホル、ハランが生まれた。ハランにはロトが生まれた。	
K 創世記	11:29 アブラムとナホルはそれぞれ妻をめた。アブラムの妻の名はサライ、ナホルの妻の名はミルカといった。ミルカはハランの娘である。ハランはミルカとイスカの父であった。	
K 創世記	11:31 テラは、息子アブラムと、ハランの息子で自分の孫であるロト、および息子アブラムの妻で自分の嫁であるサライを連れて、カルデアのウルを出発し、カナン地方に向かった。彼らはハランまで来ると、そこにとどまった。	
K 創世記	12:1 主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷／父の家を離れて／わたしが示す地に行きなさい。	
K 創世記	12:4 アブラムは、主の言葉に従って旅立った。ロトも共に行った。アブラムは、ハランを出発したとき七十五歳であった。	
K 創世記	12:5 アブラムは妻のサライ、甥のロトを連れ、蓄えた財産をすべて携え、ハランで加わった人々と共にカナン地方へ向かって出発し、カナン地方に入った。	
K 創世記	12:6 アブラムはその地を通り、シケムの聖所、モレの榿の木まで来た。当時、その地方にはカナン人が住んでいた。	
K 創世記	12:7 主はアブラムに現れて、言われた。「あなたの子孫にこの土地を与える。」アブラムは、彼に現れた主のために、そこに祭壇を築いた。	
K 創世記	12:8 アブラムは、そこからベテルの東の山へ移り、西にベテル、東にアイを望む所に天幕を張って、そこにも主のために祭壇を築き、主の御名を呼んだ。	
K 創世記	12:9 アブラムは更に旅を続け、ネゲブ地方へ移った。	
K 創世記	12:10 その地方に飢饉があった。アブラムは、その地方の飢饉がひどかったので、エジプトに下り、そこに滞在することにした。	
K 創世記	12:14 アブラムがエジプトに入ると、エジプト人はサライを見て、大変美しいと思った。	
K 創世記	12:16 アブラムも彼女のゆえに幸いを受け、羊の群れ、牛の群れ、ろば、男女の奴隷、雌ろば、らくだなどを与えられた。	
K 創世記	12:17 ところが主は、アブラムの妻サライのことで、ファラオと宮廷の人々を恐ろしい病気にかからせた。	
K 創世記	12:18 ファラオはアブラムを呼び寄せて言った。「あなたはわたしに何ということをしたのか。なぜ、あの婦人は自分の妻だと、言わなかったのか。	
K 創世記	12:20 ファラオは家来たちに命じて、アブラムを、その妻とすべての持ち物と共に送り出させた。	
K 創世記	13:1 アブラムは、妻と共に、すべての持ち物を携え、エジプトを出て再びネゲブ地方へ上った。ロトも一緒であった。	
K 創世記	13:2 アブラムは非常に多くの家畜や金銀を持っていた。	
K 創世記	13:5 アブラムと共に旅をしていたロトもまた、羊や牛の群れを飼い、たくさんの天幕を持っていた。	
K 創世記	13:7 アブラムの家畜を飼う者たちと、ロトの家畜を飼う者たちとの間に争いが起きた。そのころ、その地方にはカナン人もペリジ人も住んでいた。	

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 58 / 聖句等の総数 33250 (アブラム)71個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラム]
K 創世記	13:8 アブラムはロトに言った。「わたしたちは親類どうした。わたしとあなたの間ではもちろん、お互いの羊飼いの間でも争うのはやめよう。」	
K 創世記	13:12 アブラムはカナン地方に住み、ロトは低地の町々に住んだが、彼はソドムまで天幕を移した。	
K 創世記	13:14 主は、ロトが別れて行った後、アブラムに言われた。「さあ、目を上げて、あなたがいる場所から東西南北を見渡しなさい。」	
K 創世記	13:18 アブラムは天幕を移し、ヘブロンにあるマムレの榿の木のところに来て住み、そこに主のために祭壇を築いた。	
K 創世記	14:12 ソドムに住んでいたアブラムの甥ロトも、財産もろとも連れ去られた。	
K 創世記	14:13 逃げ延びた一人の男がヘブライ人アブラムのもとに来て、そのことを知らせた。アブラムは当時、アモリ人マムレの榿の木の下に住んでいた。マムレはエシュコルとアネルの兄弟で、彼らはアブラムと同盟を結んでいた。	
K 創世記	14:14 アブラムは、親族の者が捕虜になったと聞いて、彼の家で生まれた奴隷で、訓練を受けた者三百十八人を召集し、ダンまで追跡した。	
K 創世記	14:16 アブラムはすべての財産を取り返し、親族のロトとその財産、女たちやそのほかの人々も取り戻した。	
K 創世記	14:17 アブラムがケドルラオメルとその味方の王たちを撃ち破って帰って来たとき、ソドムの王はシャベの谷、すなわち王の谷まで彼を出迎えた。	
K 創世記	14:19 彼はアブラムを祝福して言った。「天地の造り主、いと高き神に／アブラムは祝福されますように。」	
K 創世記	14:20 敵をあなたの手へ渡された／いと高き神がたたえられますように。」アブラムはすべての物の十分の一を彼に贈った。	
K 創世記	14:21 ソドムの王はアブラムに、「人はわたしにお返しください。しかし、財産はお取りください」と言ったが、	
K 創世記	14:22 アブラムはソドムの王に言った。「わたしは、天地の造り主、いと高き神、主に手を上げて誓います。」	
K 創世記	14:23 あなたの物は、たとえ糸一筋、靴ひも一本でも、決していただきません。『アブラムを裕福にしたのは、このわたしだ』と、あなたに言われたくありません。」	
K 創世記	15:1 これらのことの後で、主の言葉が幻の中でアブラムに臨んだ。「恐れるな、アブラムよ。わたしはあなたの盾である。あなたの受ける報いは非常に大きいであろう。」	
K 創世記	15:2 アブラムは尋ねた。「わが神、主よ。わたしに何をくださるというのですか。わたしには子供がありません。家を継ぐのはダマスコのエリエゼルです。」	
K 創世記	15:3 アブラムは言葉をついだ。「御覧のとおり、あなたはわたしに子孫を与えてくださいませんでしたから、家の僕が跡を継ぐことになっています。」	
K 創世記	15:6 アブラムは主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。	
K 創世記	15:8 アブラムは尋ねた。「わが神、主よ。この土地をわたしが継ぐことを、何によって知ることができましょうか。」	
K 創世記	15:10 アブラムはそれらのものをみな持って来て、真っ二つに切り裂き、それぞれを互いに向かい合わせて置いた。ただ、鳥は切り裂かなかった。	
K 創世記	15:11 禿鷹がこれらの死体をねらって降りて来ると、アブラムは追い払った。	

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 58 / 聖句等の総数 33250 (アブラム)71個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラム]
K 創世記	15:12 日が沈みかけたころ、アブラムは深い眠りに襲われた。すると、恐ろしい大いなる暗黒が彼に臨んだ。	
K 創世記	15:13 主はアブラムに言われた。「よく覚えておくれがよい。あなたの子孫は異邦の国で寄留者となり、四百年の間奴隷として仕え、苦しめられるであろう。	
K 創世記	15:18 その日、主はアブラムと契約を結んで言われた。「あなたの子孫にこの土地を与える。エジプトの川から大河ユーフラテスに至るまで、	
K 創世記	16:1 アブラムの妻サライには、子供が生まれなかった。彼女には、ハガルというエジプト人の女奴隷がいた。	
K 創世記	16:2 サライはアブラムに言った。「主はわたしに子供を授けてくださいません。どうぞ、わたしの女奴隷のところに入ってください。わたしは彼女によって、子供を与えられるかもしれません。」アブラムは、サライの願いを聞き入れた。	
K 創世記	16:3 アブラムの妻サライは、エジプト人の女奴隷ハガルを連れて来て、夫アブラムの側女とした。アブラムがカナン地方に住んでから、十年後のことであった。	
K 創世記	16:4 アブラムはハガルのところに入り、彼女は身ごもった。ところが、自分が身ごもったのを知ると、彼女は女主人を軽んじた。	
K 創世記	16:5 サライはアブラムに言った。「わたしが不当な目に遭ったのは、あなたのせいです。女奴隷をあなたのふところに与えたのはわたしなのに、彼女は自分が身ごもったのを知ると、わたしを軽んじるようになりました。主がわたしとあなたとの間を裁かれますように。」	
K 創世記	16:6 アブラムはサライに答えた。「あなたの女奴隷はあなたのものだ。好きなようにするがいい。」サライは彼女につらく当たったので、彼女はサライのもとから逃げた。	
K 創世記	16:15 ハガルはアブラムとの間に男の子を産んだ。アブラムは、ハガルが産んだ男の子をイシュマエルと名付けた。	
K 創世記	16:16 ハガルがイシュマエルを産んだとき、アブラムは八十六歳であった。	
K 創世記	17:1 アブラムが九十九歳になったとき、主はアブラムに現れて言われた。「わたしは全能の神である。あなたはわたしに従って歩み、全き者となりなさい。	
K 創世記	17:3 アブラムはひれ伏した。神は更に、語りかけて言われた。	
K 創世記	17:5 あなたは、もはやアブラムではなく、アブラハムと名乗りなさい。あなたを多くの国民の父とするからである。	
K 歴代誌上	1:27 アブラム、これがアブラハムである。	
K ネヘミア記	9:7 あなたこそ、主なる神。アブラムを選んでカルデアのウルから導き出し、名をアブラハムとされた。	

タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラハム]</p> <p>章:節 聖句 [検索対象総数 : 109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個]</p>
K 創世記	17:5 あなたは、もはやアブラムではなく、アブラハムと名乗りなさい。あなたを多くの国民の父とするからである。
K 創世記	17:9 神はまた、アブラハムに言われた。「だからあなたも、わたしの契約を守りなさい、あなたも後に続く子孫も。
K 創世記	17:15 神はアブラハムに言われた。「あなたの妻サライは、名前をサライではなく、サラと呼びなさい。
K 創世記	17:17 アブラハムはひれ伏した。しかし笑って、ひそかに言った。「百歳の男に子供が生まれるだろうか。九十歳のサラに子供が産めるだろうか。」
K 創世記	17:18 アブラハムは神に言った。「どうか、イシュマエルが御前に生き永らえますように。」
K 創世記	17:22 神はこう語り終えると、アブラハムを離れて昇って行かれた。
K 創世記	17:23 アブラハムは、息子のイシュマエルをはじめ、家で生まれた奴隷や買い取った奴隷など、自分の家にいる人々のうち、男子を皆集めて、すぐその日に、神が命じられたとおり包皮に割礼を施した。
K 創世記	17:24 アブラハムが包皮に割礼を受けたのは、九十九歳、
K 創世記	17:26 アブラハムと息子のイシュマエルは、すぐその日に割礼を受けた。
K 創世記	17:27 アブラハムの家の男子は、家で生まれた奴隷も外国人から買い取った奴隷も皆、共に割礼を受けた。
K 創世記	18:1 主はマムレの榿の木の所でアブラハムに現れた。暑い真昼に、アブラハムは天幕の入り口に座っていた。
K 創世記	18:2 目を上げて見ると、三人の人が彼に向かって立っていた。アブラハムはすぐに天幕の入り口から走り出て迎え、地にひれ伏して、
K 創世記	18:6 アブラハムは急いで天幕に戻り、サラのところに来て言った。「早く、上等の小麦粉を三セアほどこねて、パン菓子をこしらえなさい。」
K 創世記	18:7 アブラハムは牛の群れのところへ走って行き、柔らかくておいしそうな子牛を選び、召し使いに渡し、急いで料理させた。
K 創世記	18:8 アブラハムは、凝乳、乳、出来立ての子牛の料理などを運び、彼らの前に並べた。そして、彼らが木陰で食事をしている間、そばに立って給仕をした。
K 創世記	18:9 彼らはアブラハムに尋ねた。「あなたの妻のサラはどこにいますか。」「はい、天幕の中におります」とアブラハムが答えると、
K 創世記	18:11 アブラハムもサラも多くの日を重ねて老人になっており、しかもサラは月のものがとうになくなっていった。
K 創世記	18:13 主はアブラハムに言われた。「なぜサラは笑ったのか。なぜ年をとった自分に子供が生まれるはずがないと思ったのだ。」
K 創世記	18:16 その人たちはそこを立って、ソドムを見下ろす所まで来た。アブラハムも、彼らを見送るために一緒に行った。
K 創世記	18:17 主は言われた。「わたしが行おうとしていることをアブラハムに隠す必要があるだろうか。」
K 創世記	18:18 アブラハムは大きな強い国民になり、世界のすべての国民は彼によって祝福に入る。

タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙：アブラハム]</p> <p>章：節 聖句 [検索対象総数：109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個]</p>
K 創世記	18:19 わたしがアブラハムを選んだのは、彼が息子たちとその子孫に、主の道を守り、主に従って正義を行うよう命じて、主がアブラハムに約束したことを成就するためである。」
K 創世記	18:22 その人たちは、更にゾドムの方へ向かったが、アブラハムはなお、主の御前にいた。
K 創世記	18:23 アブラハムは進み出て言った。「まことにあなたは、正しい者を悪い者と一緒に滅ぼされるのですか。」
K 創世記	18:27 アブラハムは答えた。「塵あくたにすぎないわたしですが、あえて、わが主に申し上げます。」
K 創世記	18:29 アブラハムは重ねて言った。「もしかすると、四十人しかいないかもしれません。」主は言われた。「その四十人のためにわたしはそれをしない。」
K 創世記	18:30 アブラハムは言った。「主よ、どうかお怒りにならず、もう少し言わせてください。もしかすると、そこには三十人しかいないかもしれません。」主は言われた。「もし三十人いるならわたしはそれをしない。」
K 創世記	18:31 アブラハムは言った。「あえて、わが主に申し上げます。もしかすると、二十人しかいないかもしれません。」主は言われた。「その二十人のためにわたしは滅ぼさない。」
K 創世記	18:32 アブラハムは言った。「主よ、どうかお怒りにならず、もう一度だけ言わせてください。もしかすると、十人しかいないかもしれません。」主は言われた。「その十人のためにわたしは滅ぼさない。」
K 創世記	18:33 主はアブラハムと語り終えると、去って行かれた。アブラハムも自分の住まいに帰った。
K 創世記	19:27 アブラハムは、その朝早く起きて、さきに主と対面した場所へ行き、
K 創世記	19:29 こうして、ロトの住んでいた低地の町々は滅ぼされたが、神はアブラハムを御心に留め、ロトを破滅のただ中から救い出された。
K 創世記	20:1 アブラハムは、そこからネゲブ地方へ移り、カデシュとシュルの間に住んだ。ゲラルに滞在していたとき、
K 創世記	20:2 アブラハムは妻サラのことを、「これはわたしの妹です」と言ったので、ゲラルの王アビメレクは使いをやってサラを召し入れた。
K 創世記	20:9 アビメレクはそれから、アブラハムを呼んで言った。「あなたは我々に何ということをしたのか。わたしがあなたにどんな罪を犯したというので、あなたはわたしとわたしの王国に大それた罪を犯させようとしたのか。あなたは、してはならぬことをわたしにしたのだ。」
K 創世記	20:10 アビメレクは更に、アブラハムに言った。「どういふつもりで、こんなことをしたのか。」
K 創世記	20:11 アブラハムは答えた。「この土地には、神を畏れることが全くないので、わたしは妻のゆえに殺されると思ったのです。」
K 創世記	20:14 アビメレクは羊、牛、男女の奴隷などを取ってアブラハムに与え、また、妻サラを返して、
K 創世記	20:17 アブラハムが神に祈ると、神はアビメレクとその妻、および侍女たちをいやされたので、再び子供を産むことができるようになった。
K 創世記	20:18 主がアブラハムの妻サラのゆえに、アビメレクの宮廷のすべての女たちの胎を堅く閉ざしておられたからである。
K 創世記	21:2 彼女は身ごもり、年老いたアブラハムとの間に男の子を産んだ。それは、神が約束されていた時期であった。
K 創世記	21:3 アブラハムは、サラが産んだ自分の子をイサクと名付け、

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: アブラハム]
K 創世記	21:5 息子イサクが生まれたとき、アブラハムは百歳であった。	
K 創世記	21:7 サラはまた言った。「誰がアブラハムに言いたでしょう／サラは子に乳を含ませよう。しかしわたしは子を産みました／年老いた夫のために。」	
K 創世記	21:8 やがて、子供は育って乳離れした。アブラハムはイサクの乳離れの日に盛大な祝宴を開いた。	
K 創世記	21:9 サラは、エジプトの女ハガルがアブラハムとの間に産んだ子が、イサクをからかっているのを見て、	
K 創世記	21:10 アブラハムに訴えた。「あの女とあの子を追いついてください。あの女の息子は、わたしの子イサクと同じ跡継ぎとなるべきではありません。」	
K 創世記	21:11 このことはアブラハムを非常に苦しめた。その子も自分の子であったからである。	
K 創世記	21:12 神はアブラハムに言われた。「あの子供とあの女のことで苦しまなくてもよい。すべてサラが言うことに聞き従いなさい。あなたの子孫はイサクによって伝えられる。」	
K 創世記	21:14 アブラハムは、次の朝早く起き、パンと水の革袋を取ってハガルに与え、背中に負わせて子供を連れ去らせた。ハガルは立ち去り、ベエル・シェバの荒れ野をさまよった。	
K 創世記	21:22 そのころ、アビメレクとその軍隊の長ピコルはアブラハムに言った。「神は、あなたが何をなさっても、あなたと共におられます。」	
K 創世記	21:24 アブラハムは答えた。「よろしい、誓いましょう。」	
K 創世記	21:25 アブラハムはアビメレクの部下たちが井戸を奪ったことについて、アビメレクを責めた。	
K 創世記	21:27 アブラハムは、羊と牛の群れを連れて来て、アビメレクに贈り、二人は契約を結んだ。	
K 創世記	21:28 アブラハムは更に、羊の群れの中から七匹(シェバ)の雌の小羊を別にしたので、	
K 創世記	21:29 アビメレクがアブラハムに尋ねた。「この七匹の雌の小羊を別にしたのは、何のためですか。」	
K 創世記	21:30 アブラハムは答えた。「わたしの手からこの七匹の雌の小羊を受け取って、わたしがこの井戸(ベエル)を掘ったことの証拠としてください。」	
K 創世記	21:33 アブラハムは、ベエル・シェバに一本のぎよりゆうの木を植え、永遠の神、主の御名を呼んだ。	
K 創世記	21:34 アブラハムは、長い間、ペリシテの国に寄留した。	
K 創世記	22:1 これらのことの後で、神はアブラハムを試された。神が、「アブラハムよ」と呼びかけ、彼が、「はい」と答えると、	
K 創世記	22:2 神は命じられた。「あなたの息子、あなたの愛する独り子イサクを連れて、モリヤの地に行きなさい。わたしが命じる山の一つに登り、彼を焼き尽くす献げ物としてささげなさい。」	
K 創世記	22:3 次の朝早く、アブラハムはろばに鞍を置き、献げ物に用いる薪を割り、二人の若者と息子イサクを連れ、神の命じられた所に向かって行った。	
K 創世記	22:4 三日目になって、アブラハムが目を凝らすと、遠くにその場所が見えたので、	

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: アブラハム]
K 創世記	22:5 アブラハムは若者に言った。「お前たちは、ろばと一緒にここで待っていていなさい。わたしと息子はあそこへ行って、礼拝をして、また戻ってくる。」	
K 創世記	22:6 アブラハムは、焼き尽くす献げ物に用いる薪を取って、息子イサクに背負わせ、自分は火と刃物を手に持った。二人は一緒に歩いて行った。	
K 創世記	22:7 イサクは父アブラハムに、「わたしのお父さん」と呼びかけた。彼が、「ここにいる。わたしの子よ」と答えると、イサクは言った。「火と薪はここにありますが、焼き尽くす献げ物にする小羊はどこにいるのですか。」	
K 創世記	22:8 アブラハムは答えた。「わたしの子よ、焼き尽くす献げ物の小羊はきっと神が備えてくださる。」二人は一緒に歩いて行った。	
K 創世記	22:9 神が命じられた場所に着くと、アブラハムはそこに祭壇を築き、薪を並べ、息子イサクを縛って祭壇の薪の上に載せた。	
K 創世記	22:10 そしてアブラハムは、手を伸ばして刃物を取り、息子を屠ろうとした。	
K 創世記	22:11 そのとき、天から主の御使いが、「アブラハム、アブラハム」と呼びかけた。彼が、「はい」と答えると、	
K 創世記	22:13 アブラハムは目を凝らして見回した。すると、後ろの木の茂みに一匹の雄羊が角をとられていた。アブラハムは行ってその雄羊を捕まえ、息子の代わりに焼き尽くす献げ物としてささげた。	
K 創世記	22:14 アブラハムはその場所をヤーウェ・イルエ(主は備えてくださる)と名付けた。そこで、人々は今日でも「主の山に、備えあり(イエラエ)」と言っている。	
K 創世記	22:15 主の御使いは、再び天からアブラハムに呼びかけた。	
K 創世記	22:19 アブラハムは若者のいるところへ戻り、共にベエル・シェバへ向かった。アブラハムはベエル・シェバに住んだ。	
K 創世記	22:20 これらのことの後で、アブラハムに知らせが届いた。「ミルカもまた、あなたの兄弟ナホルとの間に子供を産みました。」	
K 創世記	22:23 ベトエルはりベカの父となった。ミルカは、アブラハムの兄弟ナホルとの間にこれら八人の子供を産んだ。	
K 創世記	23:2 サラは、カナン地方のキルヤト・アルバ、すなわちヘbronで死んだ。アブラハムは、サラのために胸を打ち、嘆き悲しんだ。	
K 創世記	23:3 アブラハムは遺体の傍らから立ち上がり、ヘトの人々に頼んだ。	
K 創世記	23:5 ヘトの人々はアブラハムに答えた。「どうか、	
K 創世記	23:7 アブラハムは改めて国の民であるヘトの人々に挨拶をし、	
K 創世記	23:10 エフロンはそのとき、ヘトの人々の間に座っていた。ヘトの人エフロンは、町の門の広場に集まって来たすべてのヘトの人々が聞いているところで、アブラハムに答えた。	
K 創世記	23:12 アブラハムは国の民の前で挨拶をし、	
K 創世記	23:14 エフロンはアブラハムに答えた。「どうか、	
K 創世記	23:16 アブラハムはこのエフロンの言葉を聞き入れ、エフロンがヘトの人々が聞いているところで言った値段、銀四百シケルを商人の通用銀の重さで量り、エフロンに渡した。	

タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラハム]</p> 章:節 聖句 [検索対象総数 : 109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個]
K 創世記	23:18 町の門の広場に来ていたすべてのヘトの人々の立ち会いのもとに、アブラハムの所有となった。
K 創世記	23:19 その後アブラハムは、カナン地方のヘbronにあるマムレの前のマクベラの畑の洞穴に妻のサラを葬った。
K 創世記	23:20 その畑とそこの洞穴は、こうして、ヘトの人々からアブラハムが買い取り、墓地として所有することになった。
K 創世記	24:1 アブラハムは多くの日を重ね老人になり、主は何事においてもアブラハムに祝福をお与えになっていた。
K 創世記	24:2 アブラハムは家の全財産を任せている年寄りの僕に言った。「手をわたしの腿の間に入れ、
K 創世記	24:6 アブラハムは答えた。「決して、息子をあちらへ行かせてはならない。
K 創世記	24:9 そこで、僕は主人アブラハムの腿の間に手を入れ、このことを彼に誓った。
K 創世記	24:10 僕は主人のらくだの中から十頭を選び、主人から預かった高価な贈り物を多く携え、アラム・ナハライムのナホルの町に向かって出発した。
K 創世記	24:12 祈った。「主人アブラハムの神、主よ。どうか、今日、わたしを顧みて、主人アブラハムに慈しみを示してください。
K 創世記	24:15 僕がまだ祈り終わらないうちに、見よ、リベカが水がめを肩に載せてやって来た。彼女は、アブラハムの兄弟ナホルとその妻ミルカの息子ベトエルの娘で、
K 創世記	24:27 「主人アブラハムの神、主はたたえられますように。主の慈しみとまことはわたしの主人を離れず、主はわたしの旅路を導き、主人の一族の家にたどりつかせてくださいました」と祈った。
K 創世記	24:34 その人は語り始めた。「わたしはアブラハムの僕でございます。
K 創世記	24:42 こういうわけで、わたしは、今日、泉の傍らにやって来て、祈っております。『主人アブラハムの神、主よ。わたしがたどってきたこの旅の目的を、もしあなたが本当になんかおつもりなら、
K 創世記	24:48 わたしはひざまずいて主を伏し拝み、主人アブラハムの神、主をほめたたえました。主は、主人の子息のために、ほかならぬ主人の一族のお嬢さまを迎えることができるように、わたしの旅路をまことをもって導いてくださいました。
K 創世記	24:52 アブラハムの僕はこの言葉を聞くと、地に伏して主を拝した。
K 創世記	24:59 彼らは妹であるリベカとその乳母、アブラハムの僕とその従者たちと一緒に出立させることにし、
K 創世記	25:1 アブラハムは、再び妻をめとった。その名はケトラといった。
K 創世記	25:2 彼女は、アブラハムとの間にジムラン、ヨクシャン、メダン、ミディアン、イシュバク、シュアを産んだ。
K 創世記	25:5 アブラハムは、全財産をイサクに譲った。
K 創世記	25:7 アブラハムの生涯は百七十五年であった。
K 創世記	25:8 アブラハムは長寿を全うして息を引き取り、満ち足りて死に、先祖の列に加えられた。

	タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 109 / 聖句等の総数 33250 <アブラハム>119個] <div style="text-align: right;"> 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : アブラハム] </div>
K	創世記	25:10 その畑は、アブラハムがヘトの人々から買い取ったものである。そこに、アブラハムは妻サラと共に葬られた。
K	創世記	25:11 アブラハムが死んだ後、神は息子のイサクを祝福された。イサクは、ベエル・ラハイ・ロイの近くに住んだ。
K	創世記	25:12 サラの女奴隷であったエジプト人ハガルが、アブラハムとの間に産んだ息子イシュマエルの系図は次のとおりである。
K	創世記	25:19 アブラハムの息子イサクの系図は次のとおりである。アブラハムにはイサクが生まれた。

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 6 / 聖句等の総数 33250 <テレビン>6個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: テレビン]
K ヨシュア記	24:26 ヨシュアは、これらの言葉を神の教えの書に記し、次いで、大きな石を取り、主の聖所にあるテレビンの木のもとに立て、	
K 士師記	6:11 さて、主の御使いが来て、オフラにあるテレビンの木の下に座った。これはアビエゼルの人ヨアシュのものであった。その子ギデオンは、ミディアン人に奪われるのを免れるため、酒ぶねの中で小麦を打っていた。	
K 士師記	6:19 ギデオンは行って、子山羊一匹、麦粉一エファの酵母を入れないパンを調べ、肉を籠に、肉汁を壺に入れ、テレビンの木の下にいる方に差し出した。	
K 士師記	9:6 シケムのすべての首長とベト・ミロの全員が集まり、赴いて、シケムの石柱のあるテレビンの木の傍らでアビメレクを王とした。	
K イザヤ書	6:13 なお、そこに十分の一が残るが、それも焼き尽くされる。切り倒されたテレビンの木、樅の木のように。しかし、それでも切り株が残る。その切り株とは聖なる種子である。	
K ホセア書	4:13 山々の頂でいけにえをささげ、丘の上で香をたく。樅、ポプラ、テレビンなどの木陰が快いからだ。お前たちの娘は淫行にふけり、嫁も姦淫を行う。	

タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091</p> 章:節 聖句 [検索対象総数: 5 / 聖句等の総数 33250 <モレの榿の木>2個 <mamレの榿の木>3個] (新共同訳) [検索語彙: モレの榿の木・mamレの榿の木]
K 創世記	12:6 アブラムはその地を通り、シケムの聖所、モレの榿の木まで来た。当時、その地方にはカナン人が住んでいた。
K 創世記	13:18 アブラムは天幕を移し、ヘbronにあるmamレの榿の木のところに来て住み、そこに主のために祭壇を築いた。
K 創世記	14:13 逃げ延びた一人の男がヘブライ人アブラムのもとに来て、そのことを知らせた。アブラムは当時、アモリ人mamレの榿の木の傍らに住んでいた。mamレはエシュコルとアネルの兄弟で、彼らはアブラムと同盟を結んでいた。
K 創世記	18:1 主はmamレの榿の木の所でアブラハムに現れた。暑い真昼に、アブラハムは天幕の入り口に座っていた。
K 申命記	11:30 この二つの山は、ヨルダン川の西のアラバに住むカナン人の領内を貫く街道の、更に西方にあって、ギルガルの前方、モレの榿の木の近くにある。